



駒止湿原へのアクセス道路の復旧計画は

町長＝本格的な復旧工事に着手し早期開通を目指す

問

関東・東北豪雨災害で、駒止湿原に通じる旧国道289号線は、原形をとどめないほど甚大な被害を受けました。

その復旧には5年以上を要すると言われていますが、今後の復旧計画は。

町長

国内でも希少な植物や高層湿原を有し、学的にも価値の高い自然遺産である駒止湿原は、本町を代表する観光資源です。

湿原へ通じる道路は、国道289号の代替道路としても重要な路線であり、平成28年度から本格的な復旧工事に着手し、早期開通を目指します。



駒止湿原へ続く旧国道289号線の早期開通が望まれる

プログラマーを育成する授業を

教育長＝関係機関と連携した実施を検討

問

国は、平成28年1月に開催

した産業競争力会議で「IT教育を強化して小中学校の授業にコンピュータのプログラミングミングを取り入れる」としました。

本町でも、平成27年度に創設された「南会津ICT活用推進研究会」が、町内でロボットを使用したプログラミングの公開授業を実施しています。

その研究会や(E)W Mの協力を得て、子どもたちに初歩的なプログラムの授業を実施する考えは。

教育長

プログラミングに関する

教育の推進は、プログラマーとしての人材育成のほか、一般的な問題解決力や論理的思考力の向上も期待できると認識しています。

今後、総合的な学習の時間や技術科などで、関係機関と連携した授業の実施を検討します。

その他の質問

・小中学校のICT授業のさらなる充実を